

長岡市福祉保健部健康課長
長岡市教育センター所長



児童生徒のSOSを見逃さないために 「教職員向けゲートキーパー研修」を開催

長岡市は、市内小中学校の教職員を対象にゲートキーパー研修を開催します。

全国では、昨年、ウイルス禍の影響で児童生徒の自殺者が過去最多になりました。また、今年11月には県内でいじめを苦しめ自殺したとみられる中学生の死亡事故があり、児童生徒自らが周囲にSOSを出すことができるような取り組みの実施と、児童生徒のSOSに教職員が気づき、受け止める体制の充実が求められています。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、取材くださるようお願いいたします。

長岡市教育センター研修講座

- 1 日時 12月20日（月）午後1時30分～4時
- 2 会場 長岡市教育センター（長岡市三和2丁目8番20号）
- 3 演題 自殺予防教育 誰もが自殺に追い込まれることのない長岡に
～児童生徒へのSOS出し方教育とSOSの受け止め方教育～
- 4 講師 青森県立保健大学健康学部看護学科・大学院健康科学研究科
社会的包摂・セーフティプロモーション研究室
教授 反町 吉秀 氏
- 5 参加者 市内教職員 18人程度



R2年度の研修の様子▶



【講師プロフィール】

1960年長岡市生まれ。表町小学校、東中学校、長岡高校卒。一橋大学中退。医学生時代、地域で生活する精神障がい者を支援するボランティア活動に参加。京都府立医科大学卒業後、東京都監察医務院医師、母校法医学教室講師等（在任中の2000-2001年、スウェーデンカロリンスカ医科大学公衆衛生学部にて客員研究員）を歴任。青森県庁健康福祉政策課副参事（兼務）、上十三（かみとうさん）保健所長等を歴任（2004～11年）。十和田市にてセーフコミュニティ活動に取り組む。2016年4月より自殺総合対策推進センター地域連携推進室長。2018年4月より現職。

よりそいホットライン相談支援分析検討委員会委員。日本セーフティプロモーション学会、日本健康福祉政策学会理事、青森県社会福祉士会外部理事。

問い合わせ

【研修内容に関すること】健康課 TEL 0258-39-7508

【講座開催に関すること】教育センター TEL 0258-32-3716